

稲垣薬品興業株式会社

サステナビリティレポート 2024 年度



本社旧エントランス

サステナビリティレポートの発刊にあたって

稲垣薬品興業株式会社は、創業当初より「我社は優良なメーカーの製品を誠実と堅実をもって販売に
当り価値ある存在となるよう努力し社会に貢献奉仕する」という基本方針を掲げ、日々精進して参りま
した。2015年には、社会情勢の変化に合わせて新たに企業行動基本方針（3ページ目参照）を立てて
更なる組織統治に努め本日に至ります。この企業行動基本方針は、事業活動の原点として現在も変わら
ず浸透しており、これまでの事業活動結果に結びついていると自負しております。

初版となるサステナビリティレポート 2024 年度（報告対象期間：2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31
日）は、皆さまに稲垣薬品興業株式会社をよりご理解いただきたいという思いを込めて発刊いたしまし
た。

稲垣薬品興業株式会社は、
化学品を中心に扱う商社です。

優良な化学品メーカーとユーザーを結ぶ架け橋となり、
全国各地のユーザーに商品を調達・供給しています。



目次

サステナビリティレポートの発刊にあたって

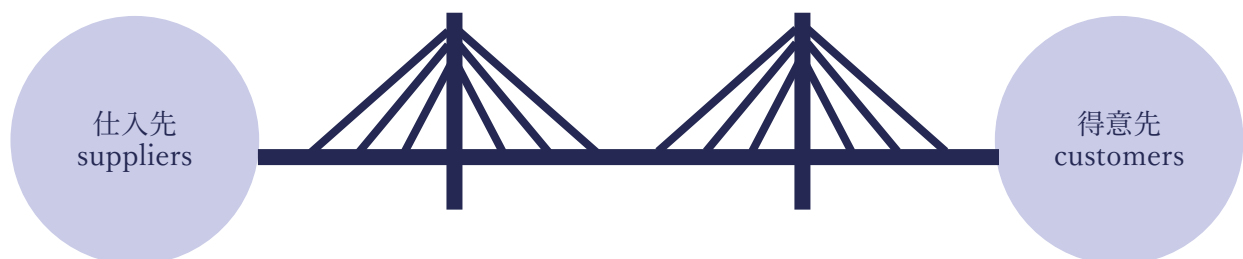
トップメッセージ

企業行動基本方針

サステナビリティデータ

- 5 組織統治
- 6 人権と労働慣行
- 7 公正な事業活動
- 8 環境
- 8 企業情報

別添 人権デュー・ディリジェンスの取り組み



トップメッセージ

私たち稲垣薬品興業株式会社は、1887年の創業以来、「誠実」と「堅実」を企業活動の根幹に据え、長きにわたり社会と共に歩んでまいりました。この姿勢こそが、私たちが時代の変化の中でも揺るがず、お取引先様や地域社会から信頼をいただいていた理由だと確信しています。

いま、私たちを取り巻く社会は、気候変動や資源の枯渇、少子高齢化、技術革新といったかつてない規模の課題に直面しています。こうした中で企業に求められるのは、短期的な利益追求ではなく、長期的視点に立った責任ある行動です。当社が大切にしてきた「誠実」「堅実」という価値観は、まさにこの激動の時代においても普遍的な指針となっています。

当社はこれまで、「サステナビリティ」という言葉こそ用いておりませんでした。長年にわたり持続可能な社会の実現に貢献すべく、さまざまな取り組みを行ってまいりました。今後は、サステナビリティを経営の中核に据え、環境（E）、社会（S）、ガバナンス（G）の観点から、持続可能な成長を目指し、具体的な施策を一層推進してまいります。たとえば、CO₂排出量の削減、資源循環の促進、ダイバーシティの推進、安全・安心な職場環境の整備、さらにはコンプライアンス体制の強化など、全社一丸となって社会課題の解決に取り組んでおります。

私たちは、これまでに築いてきた信頼と実績を大切に、次世代へ豊かな未来を引き継ぐ責任を強く自覚しています。今後も、「誠実」と「堅実」を礎としながら、社会的価値と経済的価値の両立を追求し、持続可能な社会の実現に向けて着実に歩みを進めてまいります。

今後とも、皆様の変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2025年10月

稲垣薬品興業株式会社

代表取締役社長 横田 洋一



企業行動基本方針

1. 体制の整備

- ・コンプライアンスに関する事項が取締役会に適切に報告される体制を整備し、取締役会にコンプライアンスを推進する役割を与えます。
- ・すべての役員、従業員がコンプライアンス上問題となる行為を発見した場合に報告、相談できる体制を整備します。

2. 活動の推進

コンプライアンス活動を推進するために、教育研修や継続的な見直しを行い、質の高い事業活動を実践します。

3. 適正な事業活動を支えるための役員、従業員の行動基準

① 内部統制

財務報告の信頼性を確保し、また、税法に従った経理処理を行います。

② 人権尊重

出生、国籍、人種、民族、地域、性別、宗教、信条、年齢、学歴、職業、身体障害等その他個人的な特性に基づいた差別はいかなる場合も行いません。

③ 公正な取引

市場における自由かつ公正な競争を尊重し、公正かつ誠実に事業活動を実践します。

④ 職場環境の整備

- ・働きやすい職場環境、適切な労働条件、従業員の心身の健康増進を確保します。
- ・性的な嫌がらせや自分の地位や立場を利用した圧力的言動を行いません。

⑤ 情報管理の徹底

- ・役員、従業員は職務上知り得た取引先等の営業秘密等一切の機密情報（未公表のもの）について、在職中は勿論、退職後も第三者へ漏洩し、また目的以外には使用しません。
- ・情報システムの安全確保のために必要な措置を実施します。
- ・取引先や従業員等の個人情報については適正に管理し、目的以外には使用しません。

⑥ 反社会的勢力の排除

社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力からの取引、金銭等の要求に対しては毅然として対応し、一切の関係を有しません。

⑦ 知的財産権の保護

第三者の知的財産権を尊重し、ソフトウェアの不正コピーや著作物の盗用等を行いません。

⑧ 環境保護

当社は化学薬品卸であり、社会の安全と環境保護に十分配慮した事業活動を行います。

⑨ 過剰な饗応、贈答等の禁止

取引先等に対して、社会的儀礼の範囲を超えた饗応、贈答等を行わず、また、受けることもありません。

サステナビリティデータ

組織統治 ・ 人権と労働慣行 ・ 公正な事業活動 ・ 環境

組織統治に係る方針

◆体制の整備 （企業行動方針 1）

- ・ コンプライアンスに関する事項が取締役会に適切に報告される体制を整備し、取締役会にコンプライアンスを推進する役割を与えます。
- ・ すべての役員、従業員がコンプライアンス上問題となる行為を発見した場合に報告・相談できる体制を整備します。

◆情報管理の徹底 （企業行動方針 3、⑤）

- ・ 役員・従業員は職務上知り得た取引先等の営業秘密等一切の機密情報（未公表のもの）について、在職中は勿論、退職後も第三者へ漏洩し、また目的以外には使用しません。
- ・ 情報システムの安全確保のために必要な措置を実施します。
- ・ 取引先や従業員等の個人情報については適正に管理し、目的以外には使用しません。

各項目におけるデータ

項目	2024 年度	
内部通報受理件数	0 件	・ 社内における法令違反行為または不正行為についてその事実を知った者が当該行為内容を会社に通報または相談する手段として、内部通報制度を設け、社内電子掲示板で周知しています。
コンプライアンス違反件数	0 件	
贈収賄等の腐敗行為を含む 法令違反件数	0 件	
情報セキュリティ インシデント件数	0 件	・ 社内電子掲示板を活用して、適宜セキュリティ対策啓発を行っています。

人権と労働慣行に係る方針

◆人権尊重 （企業行動方針3. ②）

出生、国籍、人種、民族、地域、性別、宗教、信条、年齢、学歴、職業、身体障害等その他個人的な特性に基づいた差別はいかなる場合も行いません。

◆職場環境の整備 （企業行動方針3. ④）

- ・働きやすい職場環境、適切な労働条件、従業員の心身の健康増進を確保します。
- ・性的な嫌がらせや自分の地位や立場を利用した圧力的言動を行いません。

各項目におけるデータ

項目	2024 年度	
人権侵害発生件数	0 件	・「人権尊重」および「職場環境の整備」の企業行動基本方針のもと、人権デュー・ディリジェンスの取り組みを始めました。（別添参照）
ハラスメントに関する研修実施回数（出席率）	1 回 (100%)	・ハラスメントのない職場づくりを進めていくことを目的とし、神奈川県かながわ労働センターによるハラスメントに関する研修を実施しました。
従業員数	65 人	・従業員数内訳 男性 42 人（64.6%） 女性 23 人（35.4%） 2025 年 3 月 31 日時点
採用者数（中途）	4 人	
外国人雇用率	1.5%	
平均年齢	47.4 歳	
平均勤続年数	18.0 年	
従業員一人当たりの月平均残業時間	1 時間 57 分	・具体的な取り組み 時間単位有給休暇 育児休業，育児時短制度，子の看護休暇 介護休業，介護時短制度，介護休暇
従業員一人当たりの年次有給休暇取得日数	11.7 日	
健康診断受診率	100%	
労働災害件数	0 件	

公正な事業活動に係る方針

◆公正な取引 （企業行動方針3. ③）

市場における自由かつ公正な競争を尊重し、公正かつ誠実に事業活動を実践します。

◆反社会的勢力の排除 （企業行動方針3. ⑥）

社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力からの取引、金銭等の要求に対しては毅然として対応し、一切の関係を有しません。

各項目におけるデータ

項目	2024 年度	
競争法違反の件数	0 件	
社外からの苦情や相談件数	0 件	
認証	ISO9001	当社は優良なメーカーの製品を誠実と堅実をもって販売に当たり、価値ある存在となるよう努力し社会に貢献奉仕することを品質方針として掲げ、2011 年より ISO9001 認証を取得し続けております。 
会員	RSPO	2020 年より RSPO の Supply Chain Associate（準会員）として RSPO の活動に賛同し、RSPO 認証品を販売しております。 
評価	EcoVadis	2021 年より EcoVadis 社によるサステナビリティ評価を受けており、2024 年はコミットメント・バッジを取得しました。
ステークホルダー エンゲージメント	お取引先様 従業員 地域社会 の皆様	- コミュニケーション手段 - お取引先様-----ウェブサイト（都度） 営業活動（日常的） - 従業員-----社内インターネット掲示板（日常的） 全体朝礼・永年勤続表彰（年 1 回） 内部通報窓口（都度） - 地域社会の皆様-----協賛・協力（都度）

環境に係る方針

◆環境保護 (企業行動方針3. ⑧)

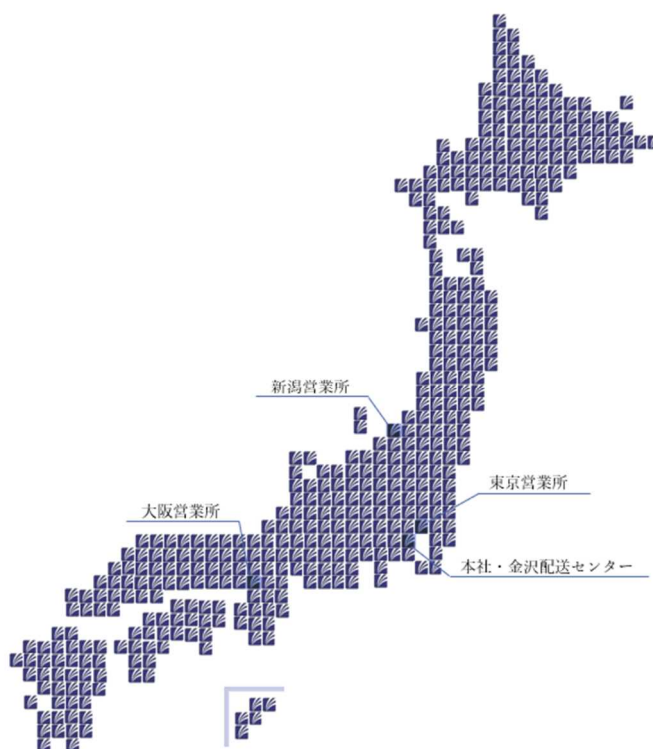
当社は化学薬品卸であり、社会の安全と環境保護に十分配慮した事業活動を行います。

各項目におけるデータ

項目	2024 年度	
エネルギー消費量		
電気	114,358 kwh	CO ₂ 排出量 46.42 t-CO ₂
水道水	746 m ³	CO ₂ 排出量 0.40 t-CO ₂
		・ クールビズを実施しました。 (5月1日～10月31日)
エネルギー生成量	39,978 kwh	・ 金沢配送センターと新潟営業所において太陽光発電を行っています。

企業情報

社 名 稲垣薬品興業株式会社
 本 社 〒231-0064
 神奈川県横浜市中区野毛町 1-17
 TEL.045-232-1500(代表)
 代表者名 代表取締役社長 横田洋一
 創 業 1887(明治 20)年 2 月
 設 立 1930(昭和 5)年 5 月 1 日
 資 本 金 61,315 千円
 従業員数 65 名



 **稲垣薬品興業株式会社**

人権デュー・ディリジェンスの取り組み

稲垣薬品興業株式会社では、人権に係る方針として、「人権尊重」および「職場環境の整備」を企業行動基本方針の中で掲げており、商品を調達し、お取引先様に供給する一連の流れにおける全ての人々に対してこの方針に則った事業をお約束しています。今般、一企業として取り組むべき人権尊重を再認識し、人権尊重を推進していくための一歩として、人権デュー・ディリジェンスの取り組みを始めました。

稲垣薬品興業株式会社の事業フェーズに合った取り組みを進めていく所存ですので、お取引先様を含む関係者の皆様にはご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

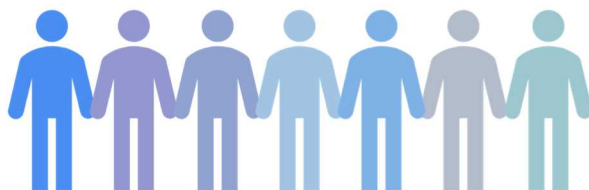
人権に係る方針

◆人権尊重 （企業行動方針3. ②）

出生、国籍、人種、民族、地域、性別、宗教、信条、年齢、学歴、職業、身体障害等その他個人的な特性に基づいた差別はいかなる場合も行いません。

◆職場環境の整備 （企業行動方針3. ④）

- ・働きやすい職場環境、適切な労働条件、従業員の心身の健康増進を確保します。
- ・性的な嫌がらせや自分の地位や立場を利用した圧力的言動を行いません。



人権デュー・ディリジェンスの取り組みに向けた行動計画

1, 人権への負の影響の特定、評価

- | | |
|-------|--|
| 従業員 | 人権研修を実施し、人権尊重について理解向上を図るとともに、負の影響の早期発見に努める。 |
| お取引先様 | アンケートもしくはヒアリングを実施し、稲垣薬品興業株式会社の人権に係る方針について周知するとともに、負の影響の早期発見に努める。 |

2, 適切な措置の実施

特定された負の影響にどう対応するかを検討し、実施する。

3, 対応の実効性の追跡調査

人権への負の影響が軽減されたかを調査し、今後とるべき措置を見直す。

4, 外部への情報開示

取り組み結果について、サステナビリティレポート別添にて報告する。

〔通報相談〕 稲垣薬品興業株式会社 管理本部 : 045-232-1500
法務省「みんなの人権 110 番」 : 0570-003-110 (全国共通)

〔参考資料〕 ・ OECD「責任ある企業行動のための OECD デュー・ディリジェンス・ガイダンス」
・ ビジネスと人権に関する行動計画の実施に係る関係府省庁施策推進・連絡会議
「責任あるサプライチェーン等における人権尊重のためのガイドライン」
・ 経済産業省「責任あるサプライチェーン等における人権尊重のための実務参照資料」